

横手市



社協だより



No. 15
2009.6.30

発行・横手市社会福祉協議会

いつもありがとう 感謝の気持ちで清掃活動



手話サークル「一茶の会」が、活動の拠点としている集会施設ふれあい館（十文字）にて、日頃の感謝を込めた清掃活動を行いました。一茶の会は、手話を通じた交流や手話コーラスの練習などを行っており、小学生の5人の会員も大人と一緒に活動しています。清掃には子供たちも参加し、手話を学ぶ時と同じように真剣に取り組んでいました。

一茶の会では、年齢や地域に関係なく一緒に活動していただける方を募集しています。今回のふれあい館と同じように心もピカピカとなる活動に参加してみませんか？（詳しくは十文字福祉センター ☎42-5858まで）



大森 福祉協力員会が婦人会の協力を得て開催

1

福祉協力員、福祉協力員会
活動の推進（年間）

●地域の福祉協力員と関係者が協力し、住みよいまちづくりを推進するための福祉活動や、福祉協力員会において各種事業などを行います。

主な事業

活動紹介

地域ふれあい交流事業



平鹿 福祉協力員会が民生児童委員の協力を得て開催した保育園児と高齢者との交流

▼共通事業

会の運営に関すること、民生児童委員との合同研修会の開催、民生児童委員や婦人会などの協力を得ながら開催する単身高齢者昼食交流会の開催など

▼地域の特色を生かした事業

年末単身高齢者巡回訪問活動、高齢者世帯生活支援事業（安心ボックスの配布など）、地域ふれあい交流事業、世代間交流事業、敬老事業など（福祉協力員は、活動中の事故やケガを補償するボランティア活動保険に加入します。）

活動紹介

単身高齢者巡回訪問

雄物川
年末に単身高齢者宅へ巡回訪問を行っています

3

福祉協力員の手引きの
配布・活用

●社協や行政が行う介護・福祉サービス事業や福祉協力員活動の進め方などを記載した手引きを福祉協力員に配布し、地域福祉活動に活用していただきます。

2

福祉協力員会運営委員会の
開催（年2回程度）

●各福祉協力員会の代表者による会議を行います。

みんながつくる みんなの福祉

横手市社会福祉協議会地域福祉活動計画から

みんなが“しんぴゃねえぐ”
暮らせる まちをつくろう

本計画は、平成21年度から25年度までの5年間を計画期間とし、地域のさまざまな福祉課題の解決をめざして、市民や福祉団体が行う活動と、活動に必要な資源の掘り起こしや啓発・援助活動を組織的に体系的・年度ごとにまとめたものです。（ダイジェスト版は5月に全戸に配布しています）

今回は、住民主体の地域福祉活動として本計画の重点目標2「みんなの力で地域の福祉を高めよう」に掲げています実施事業から「福祉協力員活動推進事業」についてご紹介します。

… 今後の事業展開 …

今後、社協と各福祉協力員会が連携を図りながら、市内全地区で統一した事業の実施に努めていくほか、地域住民へ福祉協力員活動に対する理解と協力が得られるように、民生児童委員、自治会などの関係者との合同会議や研修、住民座談会などを開催し福祉協力員活動の推進に努めます。

※この事業は社協会費を財源としています。

活動紹介

単身高齢者昼食交流会



横手金沢地区 福祉協力員会が民生児童委員の協力を得て開催した保育園児との交流

福祉協力員さんって どんな人？

地域の見守りや
相談相手地域福祉の
担い手地域の福祉の
情報源

また、市内15地区には地域の特色を生かした福祉事業や充実した活動を行うために「福祉協力員会」が設置されています。

合併後、市内全域に福祉協力員が設置され、今年度は、新たに2期目となる福祉協力員が委嘱されました。（今年度委嘱された方の任期は、平成21年4月から平成24年3月までの3年間となります。）

福祉協力員は、地域の福祉をよりよくしようと熱意のある方を、各自自治会（町内会）や地区の民生児童委員から推薦していただき、市内全域に約900名の方々が委嘱されています。その役割としては、地区の民生児童委員や福祉に携わる関係者と連携し、地域の福祉問題や課題を把握して、社協や行政などの関係機関に橋渡しをしたり、単身高齢者の安否確認や相談援助、共同募金運動や社協会員募集への協力などの活動をしていきます。

平成21年度 社協会員加入のお願い

誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指して

社会福祉協議会は、住民が主体となって社会福祉の充実を図り「住みよい福祉のまちづくり」を進めていく民間の団体です。

社会福祉協議会が行う事業は、皆様からの会費で大きく支えられています。

7月1日～9月末日までに、あなたの地域の福祉協力員さんが直接加入のお願いに伺います。「社協」活動の趣旨にご賛同いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●会費の種類と金額●

- ▶一般会員 年会費……700円（世帯を対象）
- ▶賛助会員 年会費……一口 1,000円（世帯を対象）
- ▶特別会員 年会費……一口 2,000円（企業や団体を対象）



出前講座で中学生が 福祉について学びました 6月2日

大森

大森中学校の総合学習で「福祉関係」について学習したいという生徒18人を対象とした授業に、大森福祉センターから2名の職員が

伺い、出前講座を開催しました。

生徒たちは「福祉」という幅広い分野の中から、自分が学びたい題材を見つけようと目をキラキラさせながら講話に真剣に耳を傾けていました。

施設の周りが 花で明るく なりました

5月27日

創作館で行われているミニデイサービスでは、環境美化活動の一環として花植え作業をしました。当日参加した13名が、プランターに季節の花を植え、施設の周辺に飾りました。花の美しさに負けない参加者の色とりどりの笑顔が印象的でした。



玄関先で行われた花植え作業

「横手市視覚障害者福祉協会」からのお願い

お手伝いいただけるボランティアを募集します!

視覚障がい者が集う行事と一緒に参加いただけるボランティアを募集します。会場内でご本人に周りの状況を教えていただいたり、障害物の存在を教えていただいたりする程度で結構です。特別な資格は必要ありませんので、よろしくお願いいたします。ご協力をいただける方、活動を希望される方は、横手福祉センター地域福祉係（☎33-8668）までご連絡をお願いいたします。



こちら 地域情報局

地域的话题を
お届けします

春のお花見ドライブを 楽しみました

大雄



桜の前で少し休憩

大雄福祉センター通所介護事業所では、春の恒例行事となっているお花見ドライブを行い、延べ56人の利用者の方々が楽しみました。今年は、色鮮やかな芝桜と新緑の大森リゾート村へのドライブが大好評でした。



芝桜を背景に記念写真

シニア世代のボランティアが 演歌を披露 4月17日

小松川演歌クラブの皆さんが、ボランティアで同地区のミニデイサービスを訪れ、演歌や歌謡曲などを披露し参加者に喜んでいただきました。

この会は、結成してから約10年になりますが、今までは仕事が忙しくあまり活動できない状況でした。「今年からは、こうした機会があればどんどんボランティア活動をしていきたい」と意欲を話してくれました。

山内



自前の衣装で歌を披露

「楽しいサロン」をめざして 6月2日

4月から新町地区でいきいきサロンの活動がスタートしました。

3回目となる今回のサロンでは横手市消防署平鹿分署の方によるAED・火災報知器・救急救命講習を行いました。(写真)

代表世話人の高橋剛さんは「始める前は色々と不安でしたが、日頃の自治会活動のつながりのおかげで多くの方に参加していただいております」と話してくれました。

平鹿



ミニデイサービスだよ全員集合!!

5月13日より横手市からの委託事業であるミニデイサービスが雄物川地域でもスタートしました。地域の人には馴染みのある「はつらつ健康クラブ」の名称を引き継ぎ、8月から雄物川地域の各地区では週1回利用できるようになります。

地域の皆さんの健康といきがづくりを目的に、雄物川地域を《は・つ・ら・つ》にしていきたいと思います。

※サービス利用の詳しいお問合せは 雄物川福祉センター 福岡・菊地まで（☎56-2072）。

雄物川

障子補修紙づくり創作活動

5月29日

増田



障子補修用
折り紙細工

牛乳パックでリサイクル椅子

ミニデイサービスで創作活動として折り紙を利用した『障子の補修紙』づくりをしました。この折り紙は障子の補修以外にも、大小重ね合わせて、壁の飾りとしても使用できます。その他に、現在は牛乳パックを材料とした椅子づくりも実施中です。

ミニデイでは、大小合わせて年間で20個ほどの作品を製作しています。

気に入った折り紙を見て、「障子に穴が開いていなくても、家に帰ったら早速貼ってみる」などの声が聞かれました。



東部指定訪問入浴介護事業所

“ぬくもり”をお届けします!

東部訪問入浴介護事業所では、ご自宅で入浴が困難な方々のご要望を受けてお風呂を積んだ入浴車に看護師1人、介護員2人でご自宅へ伺い、入浴のお手伝いをさせて頂いています。

ご利用者より「入浴して痛みが和らいだ」「入浴後、ゆっくり眠れた」また「床ずれが良くなった」等のお声を頂いております。

湯っことは気持ちええなあ



…ご利用者…
清水川トメヨ様 (山内)



これからも皆様が心身ともにホッとする“ぬくもり”を、日々お届けできるようスタッフ一同パワー全開でサービスの充実に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

- 事業所名● 横手市社会福祉協議会 東部指定訪問入浴介護事業所
- 所在地● 横手市四日町3番23号 (横手福祉センター内)
- 電話● 33-8668 ●FAX● 33-8778
- 営業日● 月～土曜日 (12月31日～1月1日を除く)
- 営業時間● 8時30分～17時30分

お問い合わせ先



自分や家族が、病気やケガなどによって介護が必要になったら

介護のことが知りたい

かいご通信

◎介護認定を受けることにより介護保険サービスを利用する事が出来ます。
⇒介護保険申請(市役所へ)を行い、介護認定審査を受けます。
介護サービス(要介護1～5)、介護予防サービス(要支援1・2)の判定によりサービスが受けられます。
(非該当と判定を受けられた方でも、市で行われている介護予防事業のサービスが受けられます。)

●例えば…お風呂に入りたい(入れてあげたい)けど?

訪問系のサービス▶▶▶訪問介護事業所よりヘルパーさんがご自宅に伺い、介助を受ける事により、ご自宅のお風呂に入ることができます。身体状況によっては訪問入浴事業所よりスタッフがご自宅に伺い、介助を受ける事により、ベッド脇で入浴することができます。
通所系のサービス▶▶▶デイサービス等を行っている事業所で一日過ごしながらい入浴することができます。

●このように「お風呂に入る」ということだけでも、サービスは種類があります。

ケアマネジャーは、ご本人やご家族の希望を伺い、必要に応じたサービスを考えてくれます。

※市で行われている地域支援事業(高齢者向け事業や介護する家族への支援)もあります。その他、民間で行っているサービスもあります。

一人で悩んでおられる方も多いようです。もし、ご自分が・ご家族が・親しい人が、日常の暮らしの中で福祉や介護などのことでお困りでしたら、お気軽に最寄りの在宅介護支援センターや社会福祉協議会にご相談をお寄せください。



三浦取締役から佐々木会長に贈呈

善意
ありがとう

今年で創立40周年を迎えられました有限会社ダスキンよねや(社長 木村良吉氏)様より、地域への社会貢献と本会社会福祉事業への深いご理解から多額の浄財を寄付していただきました。



今回は、横手市で行われている地域のさまざまな行事に小中学生のリーダーとなって参加したり、市内高校生の中心となってボランティア活動や行事を企画・運営し、地域活性化の推進力となって活躍している“秋田県立横手清陵学院高等学校 家庭クラブ”に取材に伺いました。

みんなと一緒に横手市の未来をつくろう



取材に協力してくれた家庭クラブ役員5名
写真左から
役員 遠田彩香さん(1年)
役員 佐藤未来さん(1年)
副会長 佐藤衣子さん(2年)
役員 高橋芽里かさん(2年)
役員 高橋弓さん(2年)

- ①会員及び組織運営
クラブ会員は、普通科の1年生全員117人と2・3年生16人の合計133人。その中から、役員18名がまとめ役となりクラブの運営等を行っています。現在は、1・2年生の役員8名が中心となって企画運営を行っています。
- ②昨年度までの校内外の活動状況(主な活動)
・市内で開催される横手かまくら祭り・横手送り盆祭り・横手全国線香花火大会、横手やきそばグランプリなどの地域イベントや横手川クリーンアップなどに、地域の「まちづくりボランティア」の一員として参加。
・自主運営で、昨年9月、立場や世代を超えたつながりを深めることを目的とした世代間交流事業「さわやかフェス」を開催。
- ③今年度の活動について(主な活動)
・「さわやかフェスティバル2009」の開催(秋頃予定)
・「横手未来創造若者の会」による横手の農産物を使った横手の新名物の企画。
・市内で賛同してくれる方への「家庭クラブ通信」の発送。
- 取材に協力してくれた生徒から、ボランティア活動のきっかけ、活動を通して感じていること、将来の夢・目標などを聞かせてもらいました。
- ①ボランティア活動のきっかけは:
高校入学がきっかけで、家庭クラブの活動に参加していくうちに、ボランティア活動に興味を持つようになりました。
- ②活動を通して感じていること:
一緒にボランティア活動に参加している皆さんは、自分の住んでいる地域が好きで地元をもっとよくしたいという情熱が伝わってきます。高校生の自分たちが地域のためにできるボランティア活動を考えるようになってきました。
- ③将来の夢・目標:
◇家庭クラブでは:
・広報や通信を発行するなどして、家庭

クラブの活動を積極的に広めること。
・地域と共にボランティア活動やイベントなどを行うこと。
◇自分たちが将来なりたい職業は:
外国人旅行客の観光ガイド(通訳)、看護師、理学療法士、マツサージ師、管理栄養士など
: この生徒たちが将来、地元就職できればいいなと感じました。:
今後、こうした高校生が主体となったボランティア活動が広がることで、社会活動の意義や地域貢献への意欲が育まれ、進路の選択肢が広がり、地元に着る若者が増えてほしいと思います。



昨年行われた横手川クリーンアップ活動



平成22年度 横手市社会福祉協議会 看護職員採用試験実施について

横手市社会福祉協議会では、平成22年度に採用する看護職員の採用試験を下記のとおり行います。

- 募集内容 看護師及び准看護師…若干名
- 受験資格 看護師・准看護師の有資格者であること
- 採用予定年月日 平成22年4月1日
- 試験実施期日 平成21年9月20日(日)
- 試験内容 筆記及び面接試験
- 申込受付期間 平成21年7月6日(月)～平成21年8月17日(月)
- 待遇 初任給は、当法人職員給与規程による。(前職歴による加算あり。) 諸手当、賞与あり。社会保険、労働保険加入。退職金制度あり。健康診断実施。
- 勤務場所 横手市社会福祉協議会が経営する介護保険事業所(特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど)
- 申込 試験要項及び申込書は、横手市社会福祉協議会本部にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して80円切手を貼った返信用封筒を同封し、横手市社会福祉協議会本部総務課までお送りください。

▶問合せ・申込書請求先◀

〒013-0022 秋田県横手市四日町3-23
横手市社会福祉協議会 本部総務課 ☎0182-36-5377

市民を対象にした “無料” 税務相談所 開設のお知らせ

～6月から開設しています～

東北税理士会横手支部に所属する税理士の皆様のご協力により、社会貢献の一環として無料で相談をお受けする税務相談所を開設しています。年金、相続などに関わる税金でお悩みの方は、是非お役立てください。今年度の相談日及び開設場所は次のとおりです。

※市民(個人)の方を対象にしていますので、事業(事業所)に関わるご相談はご遠慮ください。

- 相談日 原則、毎月第2木曜日
(※8月、2月は前日の水曜日となります)
7月9日(木)、8月12日(水)※、9月10日(木)
10月8日(木)、11月12日(木)、12月10日(木)
1月14日(木)、2月10日(水)※、3月11日(木)
- 開設場所 横手市社会福祉協議会 横手福祉センター(横手市四日町3-23)
- 時間 午前9時30分から正午まで
(予約は要りません)

▶連絡先◀ 横手市社会福祉協議会
横手福祉センター地域福祉係 ☎0182-33-8668



ありがとうございました
(平成21年3月16日～5月31日受付分)

※広報発行回数が年4回となりますので、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。

【本部受付】

- NTT東日本秋田グループ様
- NTT秋田社会貢献推進協議会様

【横手福祉センター受付】

- 横手介護ボランティアの会様
- 立正佼成会横手教会様
- 鈴木利吉様(前郷二番町)
- 堀川登様(旭川1丁目)
- わたぼうし様
- 佐藤サツ様(杉目)
- ダスキんよねや(街)様

【増田福祉センター受付】

- 石川武様(縫殿)
- 高橋寿生様(四ツ谷)

- 小玉和子様(縫殿)

【平鹿福祉センター受付】

- 柴田忍様(豊前)
- 醍醐婦人会様
- 高橋功二様(下通り)

【雄物川福祉センター受付】

- 小松田榮太郎様(下川原)
- 雄物川民生児童委員協議会様
- 木村司様(旭町)
- 川越一宏様(二井山)
- 佐野昭一様(大沢中一)
- 小澤潤吉様(今宿中)
- 雄物川町ダンス愛好会様
- レクレーションダンス
ブルーサルビア様
- 三門流様

【十文字福祉センター受付】

- 近孝彦様(中村)
- クルンテープ様
- 手作りエトセトラ様

【山内福祉センター受付】

- 山田寛一様(上黒沢)

【大雄福祉センター受付】

- 鈴木ミサ子様(福島)
- 小棚木照薫様(大慈寺東)

- 高橋幸作様(高津野)
- 小松田良様(四津屋)
- 松下俊幸様(新町)
- 渡邊豊様(大森町上野)
- 江村正雄様(折橋)

【平寿苑受付】

- 美容組合横手南支部様
- 社団法人日本動物病院福祉協会
秋田チーム様
- 鈴木奈緒子様(五味川)
- 佐々木富子様(六日町)
- 塚本克子様(覚町上)
- 後藤清様(中野)

【雄水苑受付】

- 横手市立南小学校4年生様
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- 雄物川民生児童委員協議会様
- 雄川大学様

【憩寿園受付】

- 吉田実様(仁井田)
- 植田地区JA女性部・婦人部様
- JAほのぼのの会様
- 十文字地区婦人会様
- 陸合地区JA女性部・婦人部様
- 神原實様(八兵衛丁)
- 大王製紙(株)様

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0022 横手市四日町3番23号
TEL 0182-36-5377 FAX 0182-36-5388
E-mail shakyou5@agata.plala.or.jp

～手をつなぐ みんなのやさしさ ふくらむ未来～